

1 平成27年度予算要求の考え方

県土整備部

県土整備部では、

- 激化する自然災害に備えるための地域防災力の強化が求められていることを踏まえ、「土砂災害警戒区域の指定に向けた基礎調査の加速」「河川堆積土砂撤去の推進」「緊急点検結果に基づく緊急修繕の平成27年度完了」など防災・減災に向けた取組を進めること
- 選択・集中プログラムに掲げている「自然災害から命を守るための緊急基盤整備」「命と地域を支える道づくり」に重点的に取り組むことの2点を基本とし平成27年度予算要求を行っています。

1 特定政策課題枠

(26) 76.1億円 → (27) 140.5億円

- 土砂災害に備えた対策の推進 40.2億円
 - ・ 土砂災害危険箇所における基礎調査完了年度の5年間前倒し
 - ・ 砂防堰堤の整備等土砂災害に備えた対策
- 河川堆積土砂撤去、防災・減災対策の推進 48.3億円
 - ・ 「箇所選定の仕組み」による関係市町と連携した堆積土砂撤去の推進
 - ・ 「海拔ゼロメートル地帯対策の加速」などの防災・減災対策の推進
- 公共土木施設の着実な維持管理の推進 52.0億円
 - ・ 平成26年度に実施した緊急点検結果に基づく緊急修繕の実施
 - ・ 公共土木施設の長寿命化対策（メンテナンスサイクルの構築）

2 選択・集中プログラム事業

(26) 225.8億円 → (27) 225.7億円

- 命を守る緊急減災プロジェクト
(26) 76.2億円 → (27) 82.6億円
- 命と地域を支える道づくりプロジェクト
(26) 149.6億円 → (27) 143.1億円